



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsで会社の未来を創造する講座

SDGsは“知る”ではなく、SDGsは“使う”!!
ビジネスチャンスを手に入れる方法が分かります

SDGsを全く知らない経営者でも、SDGsへの取組みを反映した2030年までの事業計画を作成でき、実践できるように徹底指導

- SDGsを全く知らない経営者でも、今から始めて、来期に間に合う事業計画を作成できる!!
- 今ある経営資源を利用して、地域貢献／社会貢献をしながら、今以上にお客様から感謝され、サステナブルで **儲かる会社** を作ることができる!!

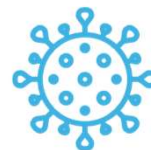
このような悩み、不安をもつ経営者のための講座です



SDGsを進めなければ
ならないと言われるが、
どのようにビジネスへ取り
入れれば良いか
分からない



SDGsを進めることで
お金儲けができるかどうか
分からない
どうすれば、ビジネスチャンス
になるのか分からない



長く存続する会社にした
いと考えているが、今回
の新型ウィルスの感染を
目の当たりにして、会社
の在り方について、今の
ままで良いのかどうかを
悩んで知る



いつも経営計画は作成
しているのだが、結果は、
いつも未達になっている



事業領域を広げたいと
考えているが、
どのような方向性で広げ
て行けば良いか
分からない



人材を採用するために
色々な方法、多くの費
用を使っているが、良い
人財が採用できない



社会貢献／地域貢献
をしながら、
お金儲けができるよう
になりたいが
その方法が分からない



「地域になくてもならない
会社」
「代わりのない会社」
になるためにはどうすれ
ば良いかを悩んでいる

[講座の特徴]

- ① この講座はSDGsを知るという知識だけを学ぶ講座ではなく、SDGsが作り出すこれから2030年までの世の中の方向性/流れを知り、SDGsへの取組みをお金儲けの道具（ツール）として利用した2030年までの中期事業計画を作ることができる講座です
- ② 計画を作るだけでなく、事業計画を社内に浸透させるための経営計画書の作り方、経営計画発表会の企画・運営の方法まで知ることができます
- ③ SDGsをビジネスに取り入れる方法、ビジネスチャンスを作り出す方法、儲かる事業の進め方を、いくつかの企業を救ってきた講師（プロ経営者／企業再生プロデューサー）から直接聞くことができます
- ④ 現在保有している経営における重要な7つの資源（ヒト・モノ・カネ・技術・情報・時間・人脈／ネットワーク）を利用した「失敗しない新規事業の進め方」を知ることができます
- ⑤ 講座期間は5ヶ月間で、月1または2回の2時間講座、全9回開催（スケジュールは別紙参照）をオンラインにて実施しますので、全国どこにいても受講可能。各講座は動画撮影・録画しますので、受講者がいつでも見ることができ、振り返りや、どうしても参加できない場合でもフォローが可能です

Comparison : よくあるSDGs講座との違い



比較内容	エンドユーザー向け	士業・コンサルタント向け	SDGsで会社の未来を創造する講座
特徴	SDGsに関する知識研修とその必要性に気付かせることが目的	現在のビジネスに利用できる知識を得て、活動領域を広げることが目的	経営者に対してSDGsがビジネスチャンスであることを伝え、SDGsを織り込んだ2030年までの事業計画の作成とその達成を支援することが目的
受講対象者	経営者または企業担当者	士業・コンサルタント	経営者／事業責任者に特化
参加する理由	<ul style="list-style-type: none"> ・経営者、企業担当者として不足していることを学びたい ・ビジネスに取り込みみたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在のビジネスに取り入れたい ・活動領域を広げたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsをビジネスに取り込みみたい ・持続可能（存続しつづける）な会社を創り上げたい ・価値ある事業計画を作成したい
SDGsとは何か？ なぜ、取り組まなければならないのか？ (知識研修)	○	○	○
なぜ、SDGsがビジネスチャンスなのか？	△	△	○
どのように取り組めば良いのか？ (知識研修)	△	△	○
どのように取り組めば良いのか？ (それぞれの参加者に合わせて)	×	×	○
会社保有資産の確認とその有効活用方法	△	△	○
SDGsを視野に入れた新規事業の進め方	×	×	○
SDGsの取組みを反映した事業計画の作成方法	△	△	○
作成した事業計画の社内への伝達方法	×	×	○



[プログラム]

- ① SDGsへの取組みを反映した事業計画の重要性について
- ② SDGsを知り、現在の事業とSDGsとの関係を知る
- ③ お客様／地域課題／競合他社を知る
- ④ BCP：事業継続計画（新型コロナウイルスの蔓延、異常気象によるインフラ異常、原料価格の高騰や不足など）の観点で現業をチェックし、4つの事業分に区分けし、7つの資源を確認する
- ⑤ 4つの事業群に区分した事業に優先順位を付ける
- ⑥ 事業継続必要な重要事業を選定し、事業計画に名前を付け、ホームページのリニューアルイメージを作る
- ⑦ 事業計画（中間案）を作成し、達成するための方法と不足する資源の補填方法を考える
- ⑧ 2030年までの事業計画を達成するための中間目標値をバックカスティング思考で設定する
- ⑨ 事業計画を完成させ、社員へ伝達するための経営計画書の作成と経営計画発表会の開催方法を知る+ 参加者による発表会

+ 各回毎に、事前課題を提示させていただきます



SDGsを知るとい知識だけを学ぶ講座ではなく、SDGsが作り出すこれから2030年までの世の中の方向性/流れを知り、SDGsへの取組みをお金儲けの道具（ツール）として利用した2030年までの中期事業計画を作ることができる講座

注)SDGsの知識だけを学ぶ講座ではありません。



月1または2回の開催で、木曜日の17:00~19:00の2時間、全9回開催（第1回開催のみ11/2の水曜日）オンラインで開催するので、全国どこにいても受講可能。各講座は動画撮影・録画しますので、受講者がいつでも見ることができ、振り返りやどうしても参加できない場合でもフォローが可能



毎回、17:00~19:00の2時間

第1回：2022/ 11/ 2(水)

第2回：2022/ 11/ 17(木)

第3回：2022/ 12/ 1(木)

第4回：2022/ 12/ 15(木)

第5回：2023/ 1/ 12(木)

第6回：2023/ 1/ 26(木)

第7回：2023/ 2/ 16(木)

第8回：2023/ 3/ 2(木)

第9回：2023/ 3/ 16(木)



各回講座終了時に、次回までの課題を提示し、講座内容の振り返りと、自社の計画への落とし込みをしていただきます

Effect before : 講座に参加した効果



全9回の講座で、SDGsを道具として地域／社会に貢献しながら、お金儲けのできる会社を作り上げる計画を作成します



地域/社会貢献しながら、お金の儲けることができる会社を作ることができる

社内へ浸透させるための経営計画書の作り方、経営計画発表会の企画・運営の方法までを知ることができる

事業計画の作成ができるようになる

ホームページのリニューアルができる

失敗しない新規事業の進め方がわかる

持続可能（存在し続ける）な会社の作り方、在り方がわかる

SDGsをどのようにビジネスに取り組めば良いかがわかり、人材採用も有利になる

SDGsを知り、SDGsがビジネスチャンスであることがわかる



Schedule : 2022.11.2~2023.3.16



第1回 2022/11/2 (水)

本講座の進め方とSDGsへの取組みを反映した2030年までの事業計画作成の重要性について

第2回 2022/11/17 (木)

SDGsを知り、現在の事業との関係を知り、CSV (Creating Shared Value) にてビジネスを進める優位性を知る

第3回 2022/12/1 (木)

地域課題、お客様の要望とSDGsの関係および競合他社との優位性を明確にし、ビジネスモデルを見つめ直す

第4回 2022/12/15 (木)

SDGs、事業継続、危機管理の観点から4つの事業群に区分する

第5回 2023/1/12 (木)

4つの事業群に区分した事業に優先順位を付け、7つの資源を確認する
失敗しない新規事業の進め方を知る

第6回 2023/1/26 (木)

4つの事業群の中から、事業継続に必要な重要事業を選定し、2030年までの事業計画に名前を付ける
ホームページのリニューアルイメージについて考える

第7回 2023/2/16 (木)

2030年までの事業計画 (中間案) を作成し、計画を達成するための方法 (ギャップを埋める方法)、不足する資源の補填方法を考える

第8回 2023/3/2 (木)

2030年に目指すべき目標を達成するための中間目標値 (2027年、2024年) をバックカスティング思考にて設定し、達成のために不足する資源の補填スケジュールを作成すると共に最終事業計画の作成に着手する

第9回 2022/3/16 (木)

事業計画の最終確認、計画発表会および経営計画書の作成と経営計画発表会の開催方法を知る